

#1 全国空手道選手権大会で優勝！！



8月1日・2日に宮城県利府町で行われた文部科学大臣杯第68回小学生・中学生全国空手道選手権大会(個人戦・小学6年生女子形の部、団体戦・小学生高学年女子形の部)で山田小学校6年生の早船心結さんが見事優勝し、市役所へ結果報告に来てくれました。

市役所では、狭いスペースながらもダイナミックな動きで迫力満点の素晴らしい形を披露してくれました。早船さんは、小学校2年生の時に姉さんの影響で市内にある空手道場の雁空会に通い始め、週3回の稽古のほか、腕立てや腹筋など体幹を鍛えることを中心にしたトレーニングを毎日欠かさず行っているとのこと。11月に行われる関東大会での優勝を次の目標に、日々練習に励んでいます。「練習は大変で、大会では緊張するけど、空手は楽しいです」と笑顔で語ってくれました。早船さんの今後の活躍に注目です。



大会の様子＝親族提供



市役所で形を披露する早船さん

#2 新宿雀ノ森のお焚き上げ



斎場に積み上げられた薪



仮宮と行者

毎年9月1日に行われる伝統行事で市指定無形民俗文化財に指定されている「新宿雀ノ森のお焚き上げ」が、新宿町一丁目にある雀ノ森氷川神社の境内で行われました。

お焚き上げは富士講に関連する行事で、山梨県富士吉田市の北口本宮で行われる「吉田の火祭り」を模して明治18年に始まったと伝えられています。行事当日は、人の背丈ほどに積み上げた薪の周囲に注連縄を張った斎場が境内中央に作られ、さらにその脇には浅間神社の仮宮が作られました。その後、白装束に身を包んだ行者たちが境内にある富士塚に登り、午後8時ごろには薪に火がつけられました。燃え上がる炎の中には家内安全や病氣平癒など地域の人たちから募った祈願の紙が行者たちによって次々と投げ入れられました。人々の願いとともに炎はより一層勢いを増し、集まった人たちの熱気も加わり行事は最高潮に達しました。伝統を感じる熱い一夜となりました。



発行/川越市 編集/広報室
〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3-1
☎049-224-8811(代表) ☎049-225-2895
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/>

人口と世帯数 9月1日現在
◆人口35万3,196人
(前月比+178人)
◆世帯数17万3,753世帯
(前月比+228世帯)



川越市公式SNS

Fontworks
UDFont

リサイクル推進④

私的利用の範囲を除き、記事や写真の無断転載を禁じます。
題丁、も丁などがあった場合はお取り替えます。